

小児新型コロナウイルスワクチン 接種後副反応調査

最終報告

2022年3月12日～2022年6月9日調査回答分

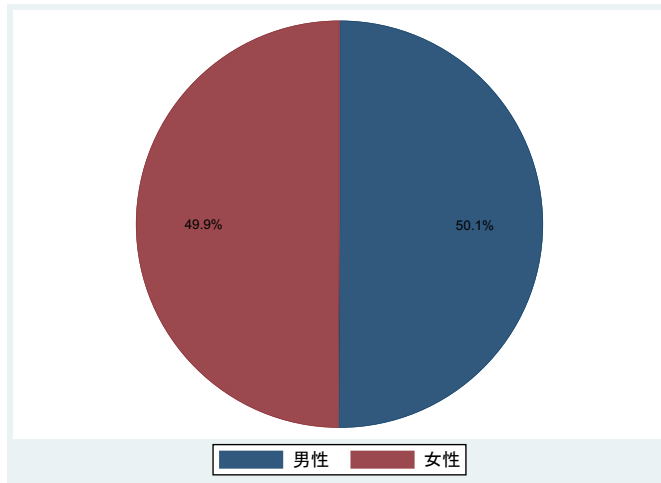
岡山大学 疫学・衛生学分野

小児新型コロナウイルスワクチン接種後副反応調査

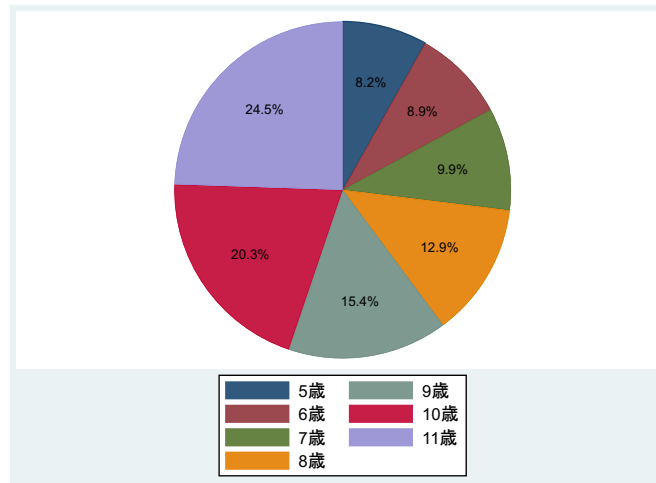
目的	ファイザー社製小児用新型コロナウイルスワクチン接種後の副反応の頻度を評価し、県民へ正確な情報提供を行う
対象	岡山県内の協力医療機関で、5~11歳対象のファイザー社製小児用新型コロナウイルスワクチンを接種し、接種後副反応調査に回答した者（のべ 1288名、内訳 1回目接種 769名、2回目接種519名）
調査実施方法	Google Formによる回答
解析	-記述分析 -岡山大学大学院医歯薬学総合研究科疫学・衛生学分野にて解析実施
実施主体	岡山県

被接種者の特性 (回答総数1288名)

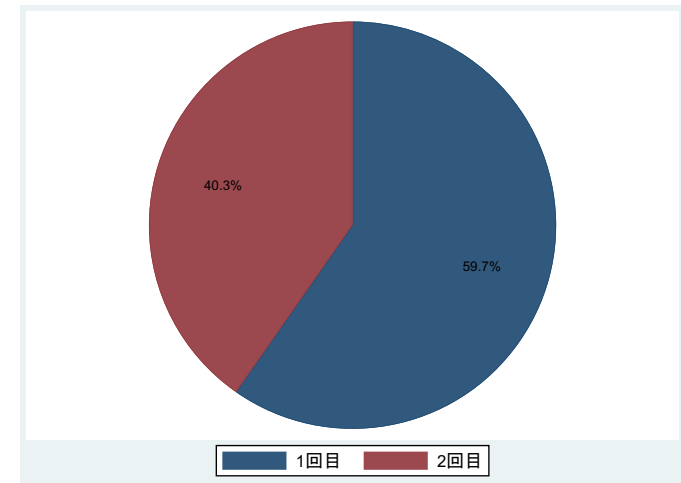
男女



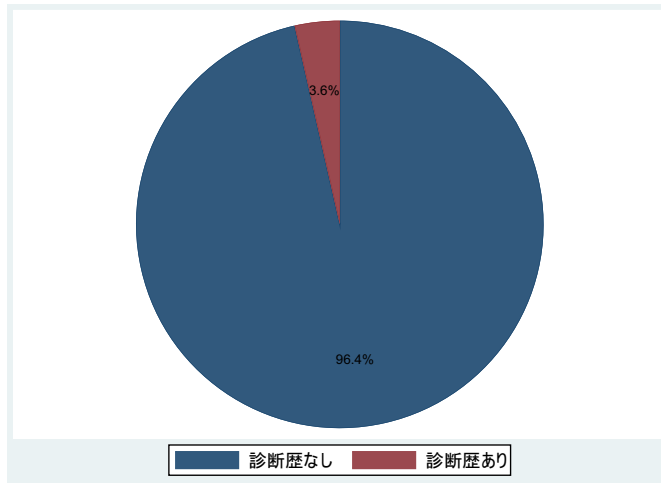
年齢分布



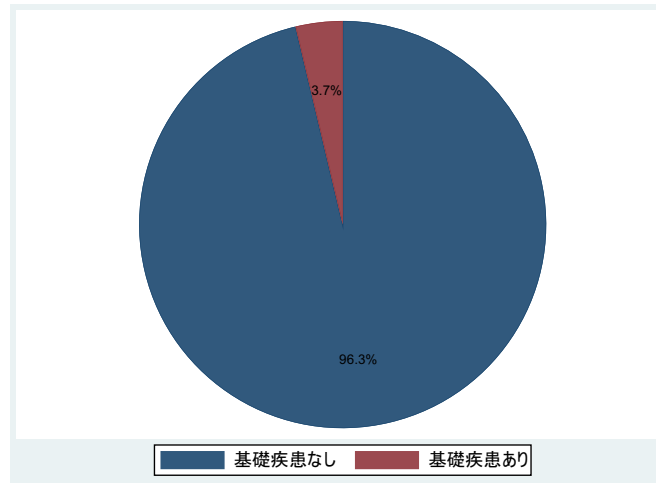
接種回



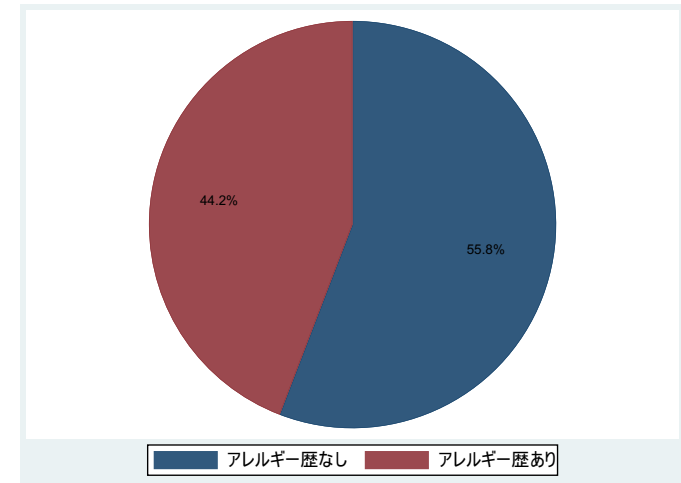
COVID-19診断歴



基礎疾患



アレルギー歴



*観察期間中にコロナ陽性となった者は除く

基礎疾患あり(48名)の詳細

	人数 (人)	割合 (/1,288名)
高度肥満(肥満度 50%以上)	18	(1.4%)
慢性呼吸器疾患(気管支喘息を除く)	5	(0.4%)
慢性心疾患(治療中または運動制限中のみ)	2	(0.2%)
慢性腎疾患(透析中または免疫抑制剤内服中のみ)	0	(0.0%)
神経筋疾患(脳性まひ, 難治性てんかん, 染色体異常症など)	19	(1.5%)
血液疾患(鉄欠乏性貧血は除く)	2	(0.2%)
糖尿病・代謝性疾患	5	(0.4%)
小児悪性腫瘍(白血病は血液疾患に含める)	0	(0.0%)
リウマチ・自己免疫疾患・膠原病	0	(0.0%)
内分泌疾患(副腎や下垂体の機能不全, 甲状腺機能亢進症等)	1	(0.1%)
消化器疾患・肝疾患(通常便秘症は除く)	2	(0.2%)
先天性免疫不全症, 疾患・治療に伴う免疫不全状態	2	(0.2%)

注). 本調査における基礎疾患は、日本小児科学会の『新型コロナウイルスワクチン接種にあたり考慮すべき小児の基礎疾患等』を基に独自に定義した

アレルギー歴あり(569名)の詳細

	人数 (人)	割合 (/1,288名)
気管支喘息	125	(9.7%)
アトピー性皮膚炎	85	(6.6%)
アレルギー性鼻炎(花粉症を含む)	406	(31.5%)
食物アレルギー	92	(7.1%)
薬物アレルギー	10	(0.8%)
虫アレルギー(ハチなど)	14	(1.1%)
アナフィラキシー	5	(0.4%)
その他	44	(3.4%)

その他の既往症

	人数 (人)	割合 (/1,288名)
熱性けいれん	100	(7.8%)
発達障害	113	(8.8%)
川崎病	28	(2.2%)

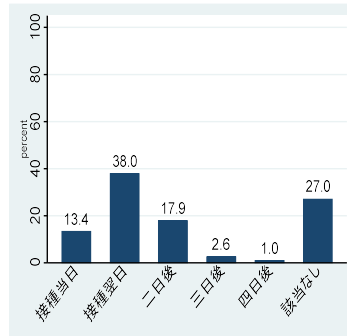
接種回数別 副反応出現割合 (1288名)

		小児1回目 (%)	成人1回目 (参考値) (%)	小児2回目 (%)	成人2回目 (参考値) (%)				
局所反応	痛み	73.0	88.2	64.2	85.9				
	腫脹	22.9	28	23.3	29.3				
	発赤	9.6	10.8	10.0	17.7				
	痒み	9.2	9.9	10.0	18.4				
	リンパ節腫脹	0.8	N.A.	5.8	N.A.				
全身反応	37.5℃以上の発熱	2.3	2.7	10.8	37.5				
	頭痛	8.1	18.2	15.0	51.1				
	倦怠感	16.0	24.3	22.0	69.7				
	寒気・悪寒	1.0	4.6	2.3	33.9				
	筋肉痛	13.9	42.4	12.3	49				
	関節痛	2.1	6.4	4.6	32.6				
	嘔気・嘔吐	1.2	3.2	2.1	9.4				
	下痢	1.3	3.8	2.1	5.6				
	発疹	0.7	1.1	0.8	1.6				
	胸痛	1.4	N.A.	2.1	N.A.				
	解熱鎮痛剤使用	7.2	20.9	13.3	61.1				
	遅刻・早退	0.7	0.5	1.2	6.7				
	欠席	4.6	1.5	9.1	10.5				
						接種後の最高体温			
						最高体温	1回目 人数 割合(/769名)		2回目 人数 割合(/519名)
						発熱の程度			
						無し	746	(97.0%)	458 (88.2%)
						37.5～38.0	11	(1.4%)	35 (6.7%)
						38.0～39.0	6	(0.8%)	17 (3.3%)
						39.0～40.0	1	(0.1%)	3 (0.6%)
						40.0～	0	(0.0%)	0 (0.0%)
						測定していない	5	(0.7%)	6 (1.2%)
						* 発熱の有無を聞いた質問と、接種後の最高体温を聞いた質問は独立したものであり、誤差がありえる			
						注). 成人データは、岡山県内の医療従事者を対象としたファイザー社製ワクチン初回調査より抜粋			

接種回数別 接種後日数別副反応 (局所反応)

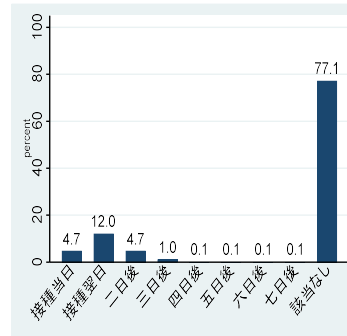
痛み

73.0%



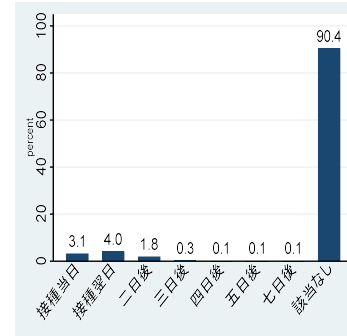
腫脹

22.9%



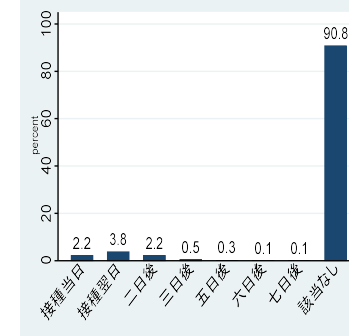
発赤

9.6%



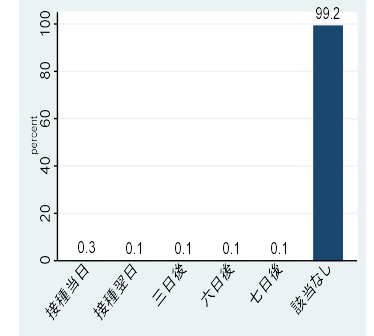
痒み

9.2%



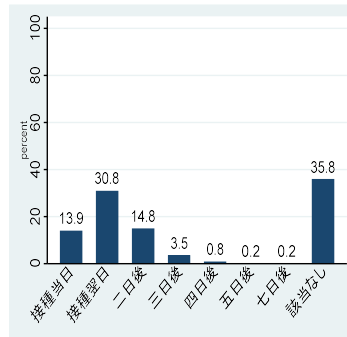
リンパ節腫脹

0.8%



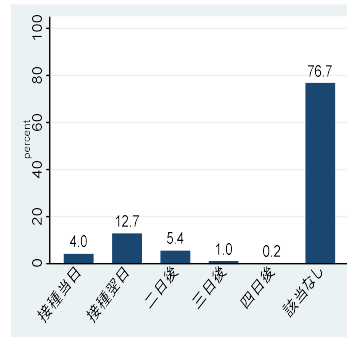
痛み

64.2%



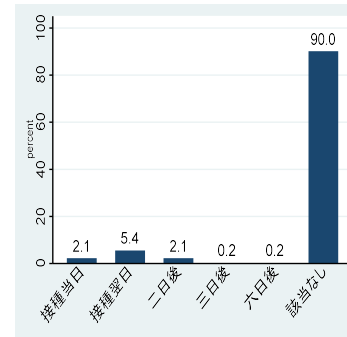
腫脹

23.3%



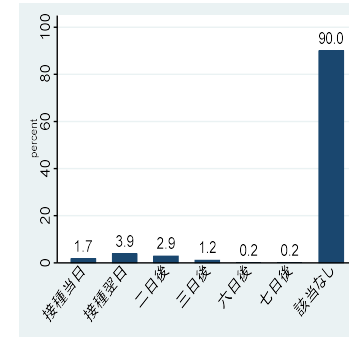
発赤

10.0%



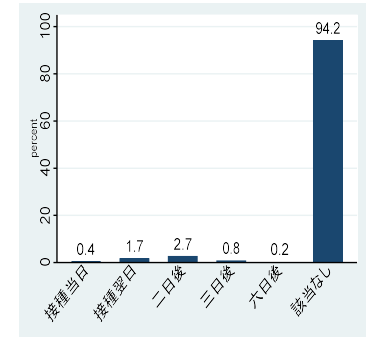
痒み

10.0%



リンパ節腫脹

5.8%

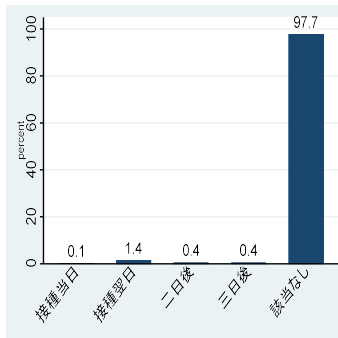


注). 棒グラフは各反応の最終観察日を示す

接種回数別 接種後日数別副反応 (全身反応)

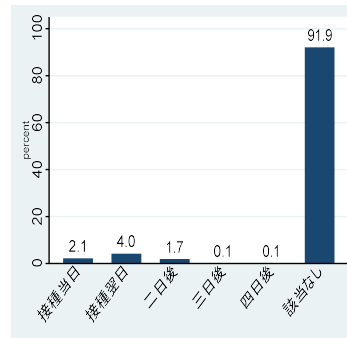
発熱

2.3%



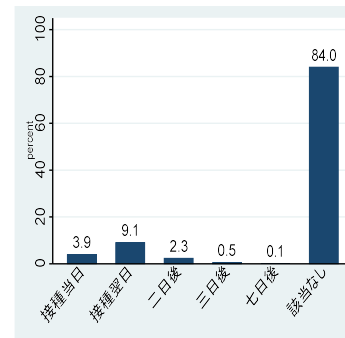
頭痛

8.1%



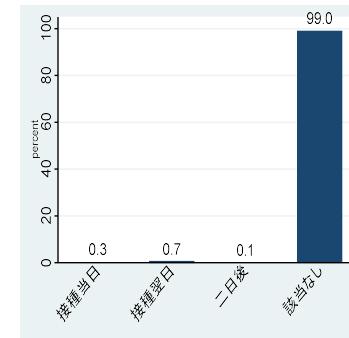
倦怠感

16.0%



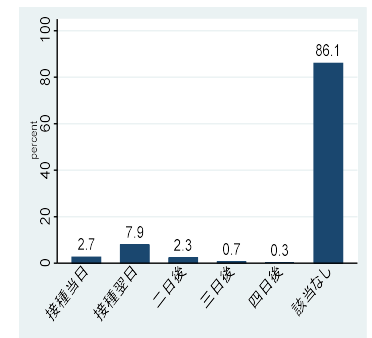
悪寒

1.0%

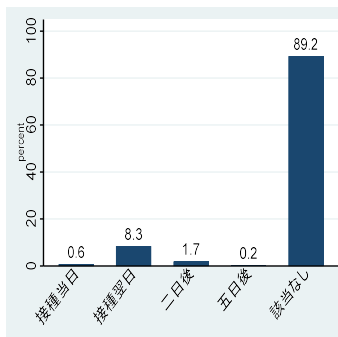


筋肉痛

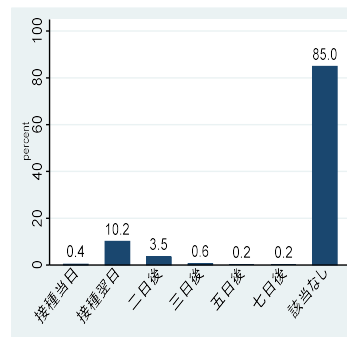
13.9%



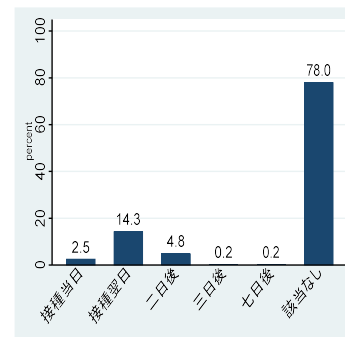
10.8%



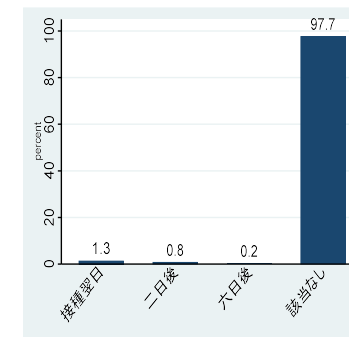
15.0%



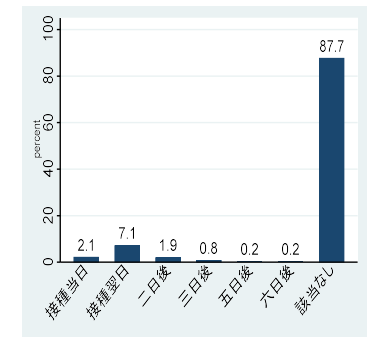
22.0%



2.3%



12.3%

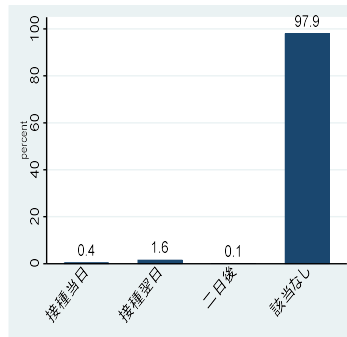


注). 棒グラフは各反応の最終観察日を示す

接種回数別 接種後日数別副反応 (全身反応)

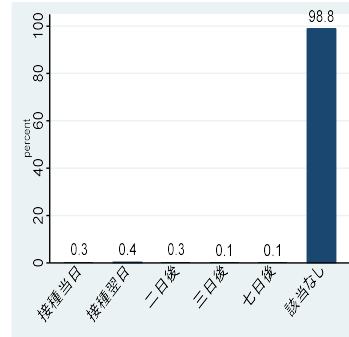
関節痛

2.1%



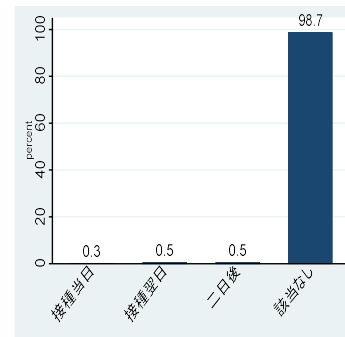
嘔吐・嘔気

1.2%



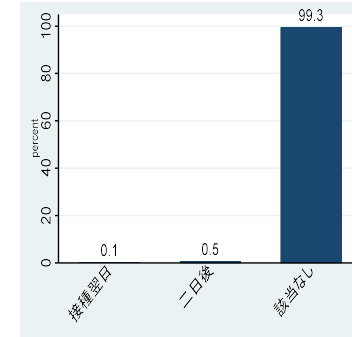
下痢

1.3%



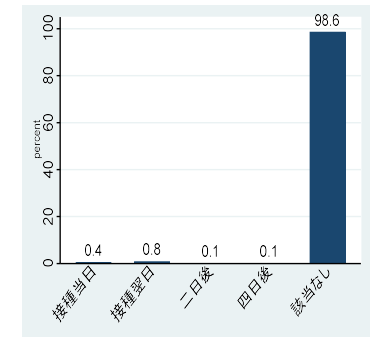
発疹

0.7%

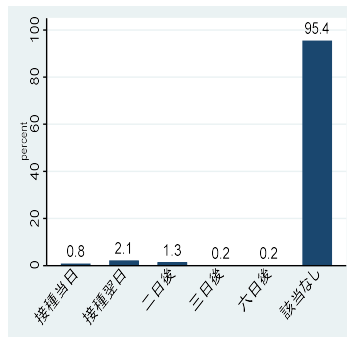


胸痛

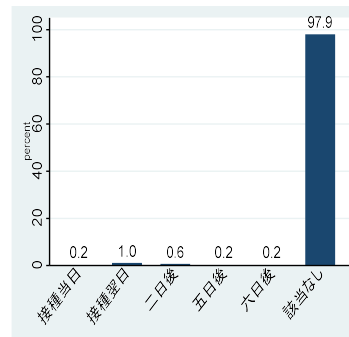
1.4%



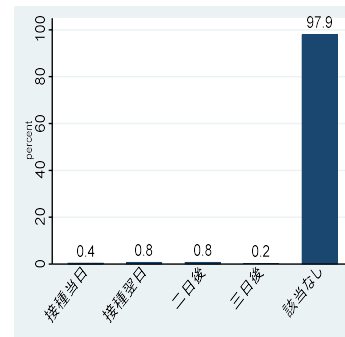
4.6%



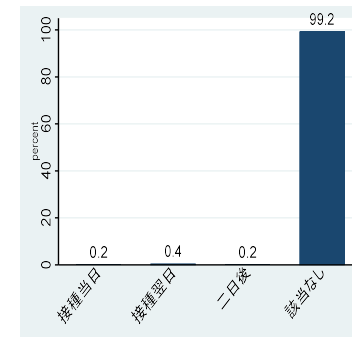
2.1%



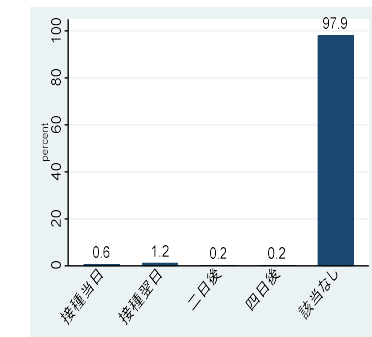
2.1%



0.8%



2.1%

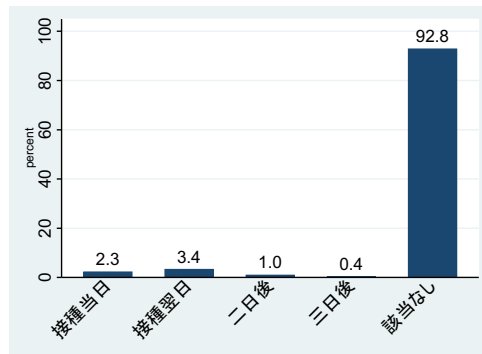


注). 棒グラフは各反応の最終観察日を示す

接種回数別 接種後日数別副反応 (予防措置を含む)

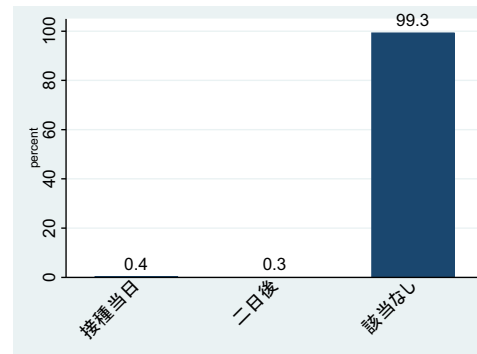
解熱鎮痛剤使用

7.2%



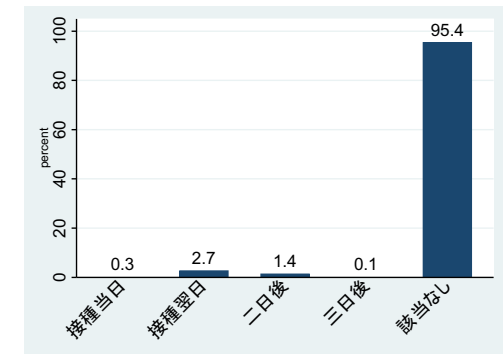
遅刻・早退

0.7%

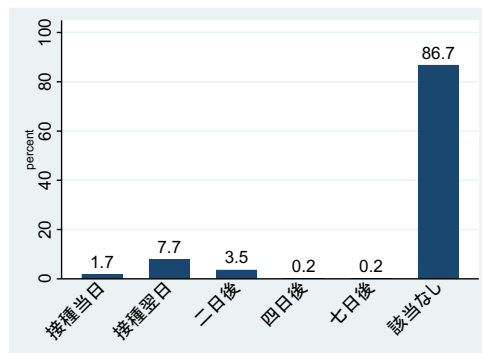


欠席

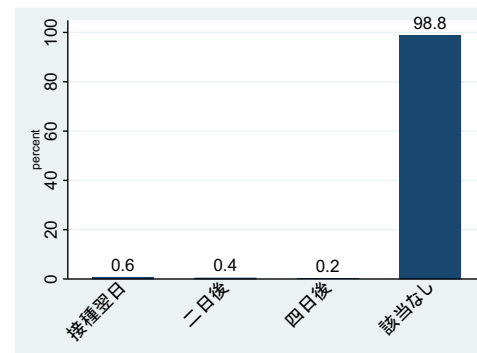
4.6%



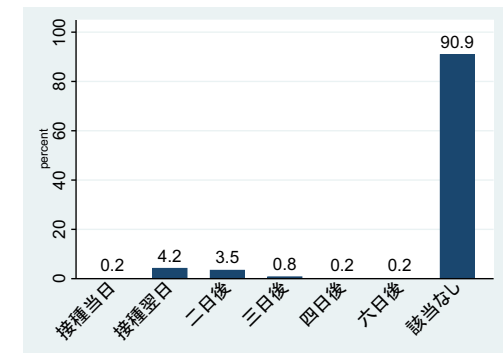
13.3%



1.2%



9.1%



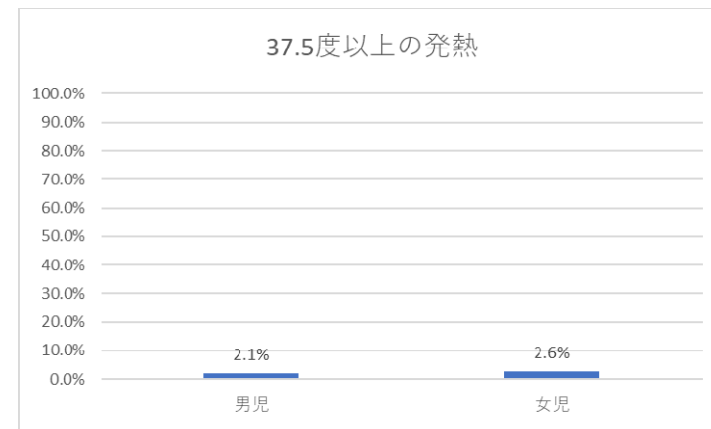
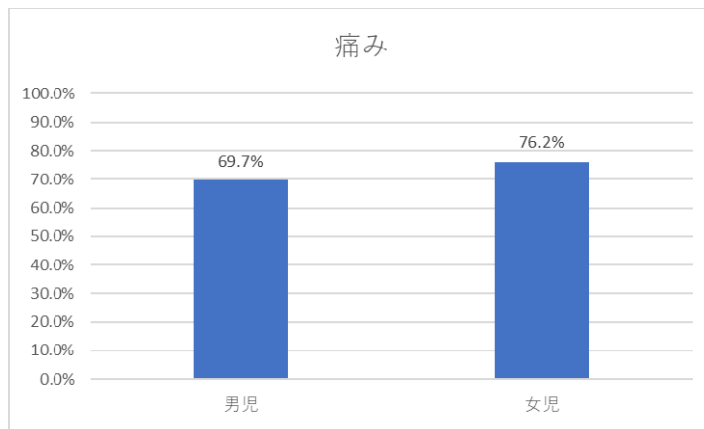
注). 棒グラフは各反応の最終観察日を示す

1回目

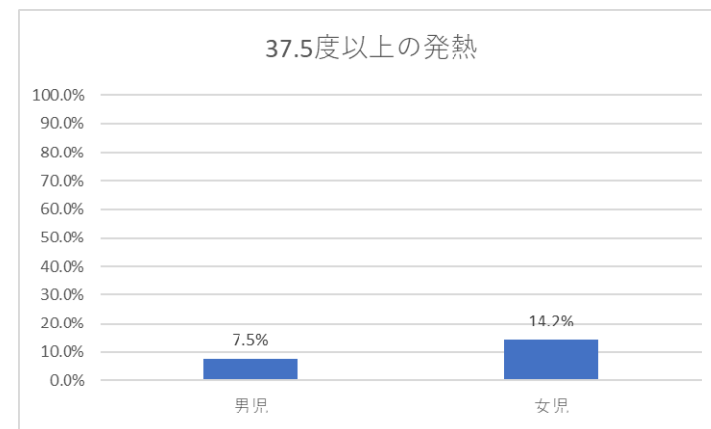
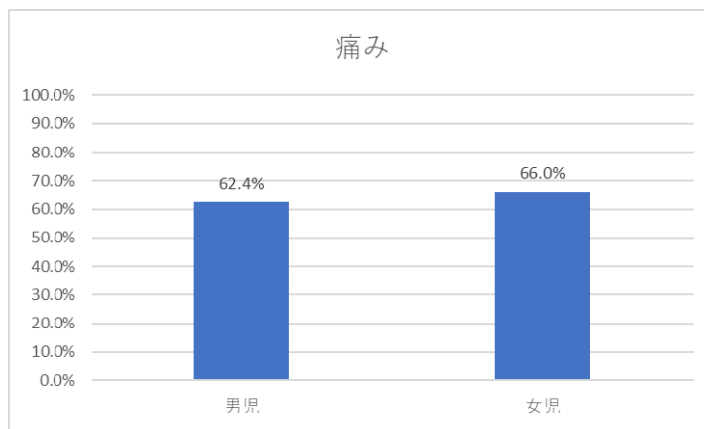
2回目

接種回数別 性別副反応(男女比較)

1回目



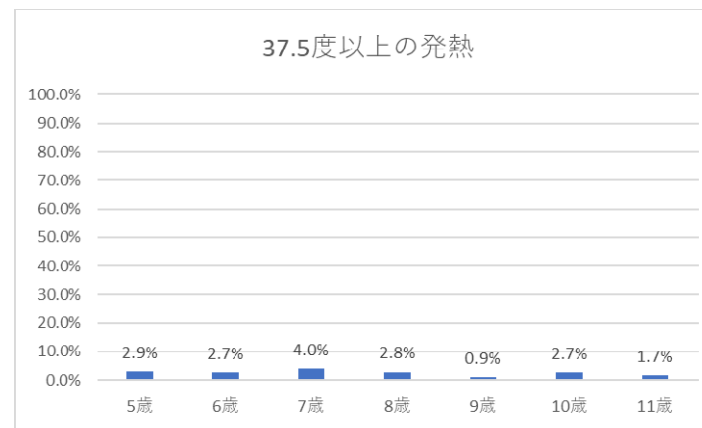
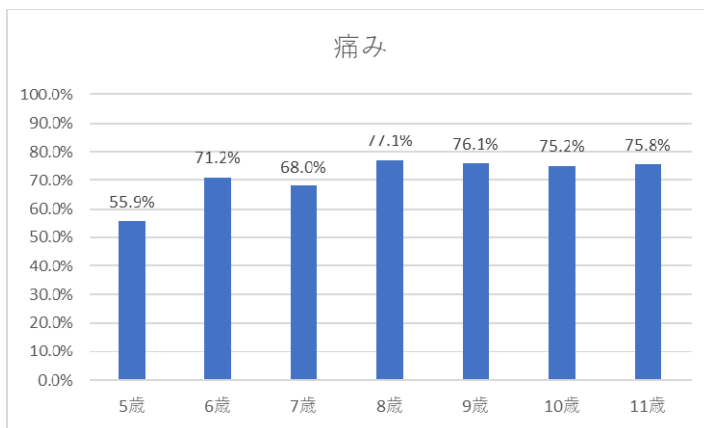
2回目



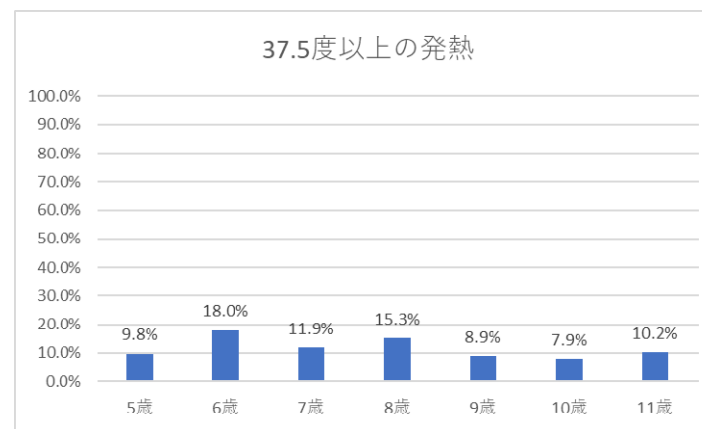
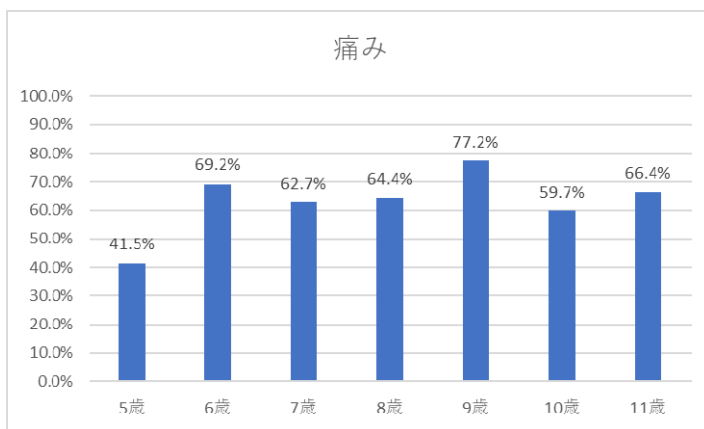
女児では男児と比べて1回目接種後の痛みの報告と2回目接種後の発熱の報告が多かった

接種回数別 年代別副反応

1回目



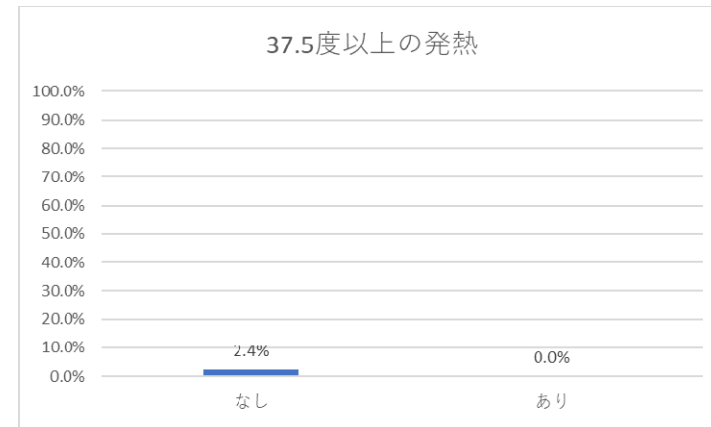
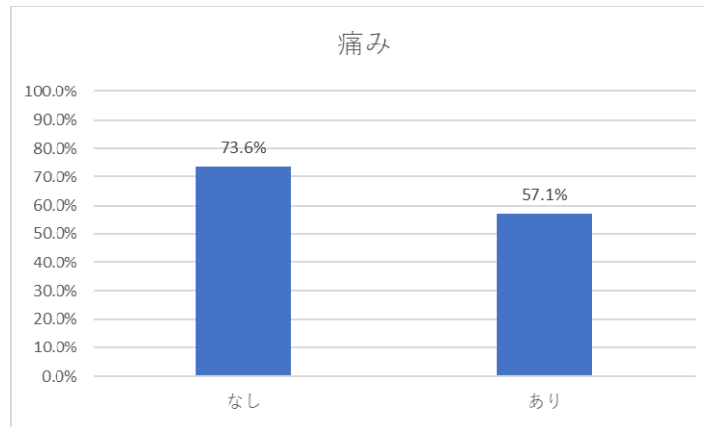
2回目



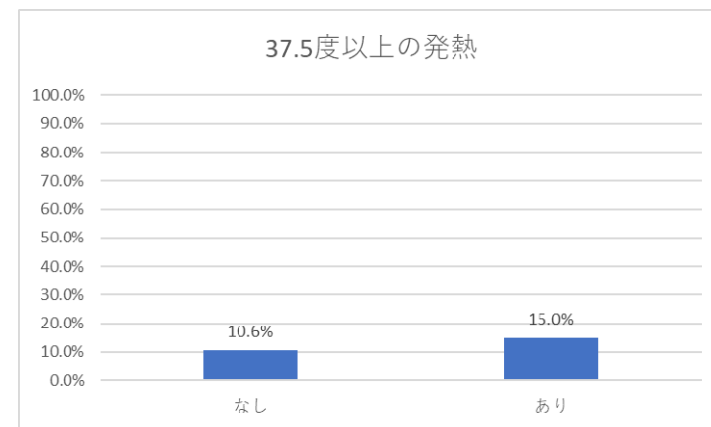
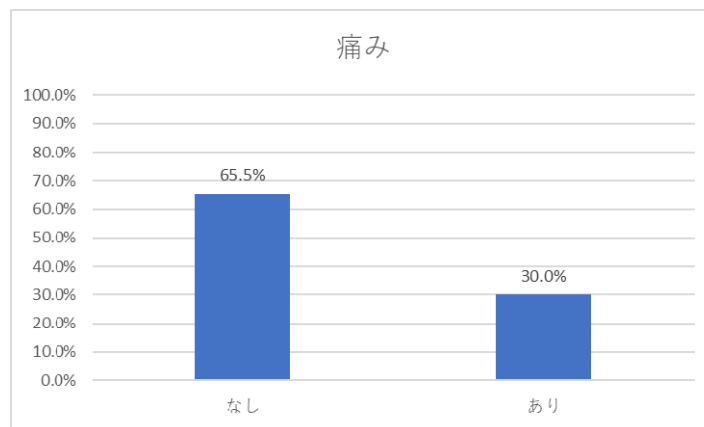
痛みの訴えが自発的にできる高年齢で痛みの報告が多かったが、
年齢による発熱の出現頻度の差は明らかではない

接種回数別 基礎疾患別副反応

1回目



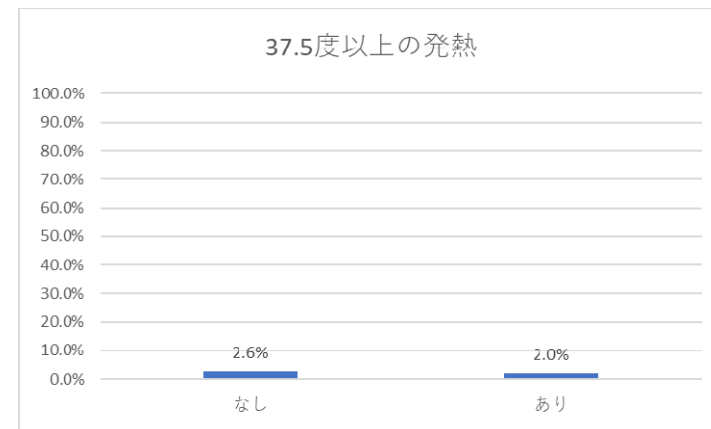
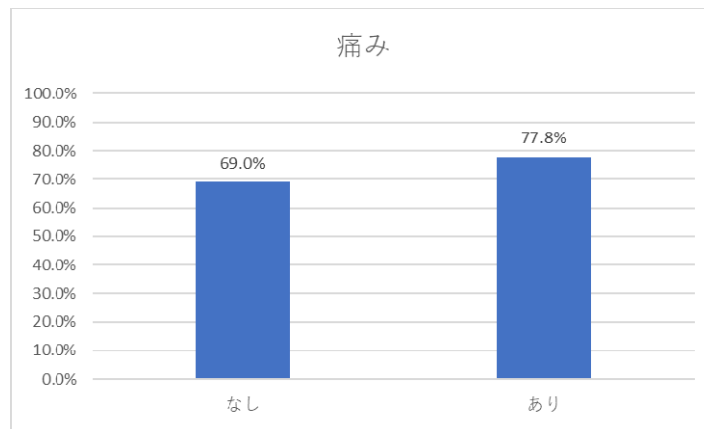
2回目



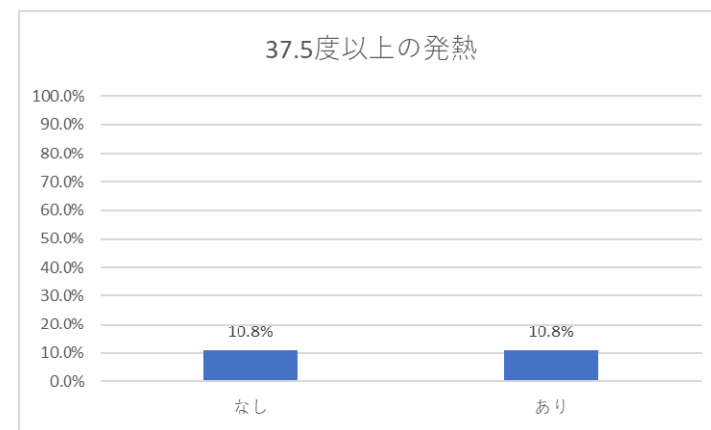
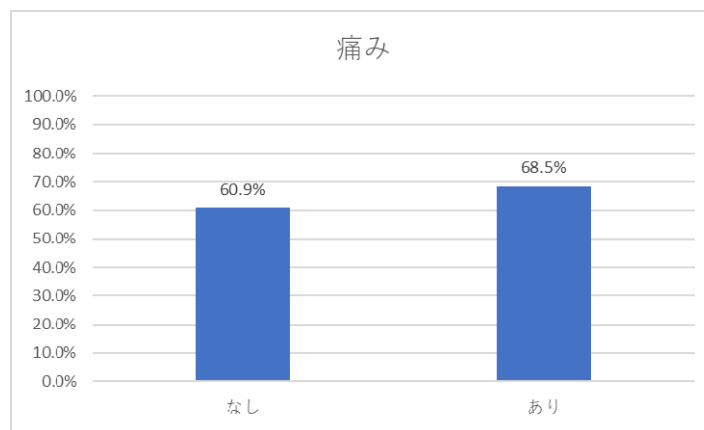
基礎疾患がある群では痛みの訴えが少なかったが、
発熱の出現割合については大きく変わらなかった

接種回数別 アレルギー歴別副反応

1回目

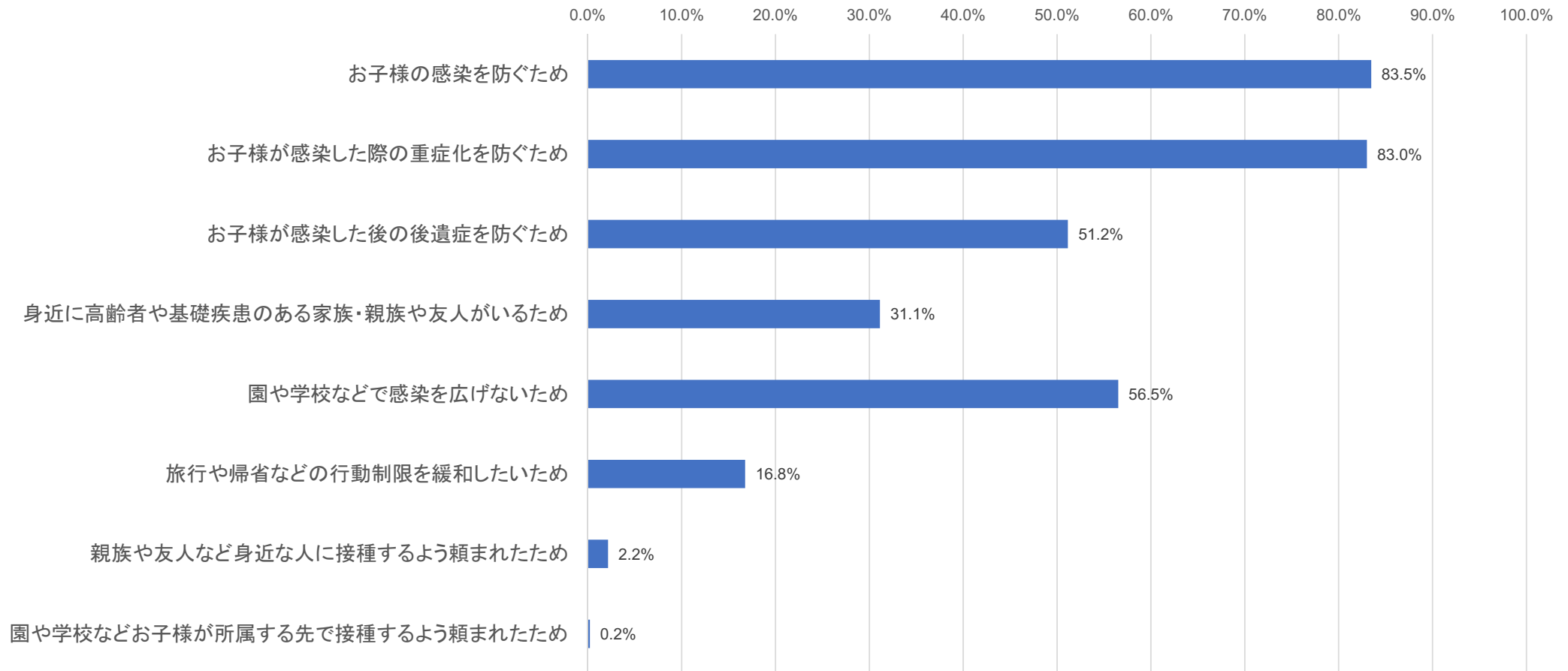


2回目



アレルギー歴がある群では1回目接種後の痛みの報告が多かったが、発熱については同程度であった

接種を受けることを決めた理由 (複数回答可)



接種を受けることを決めた理由として、子どもの感染・重症化・後遺症を防ぐ、園や学校で感染を広げないためなどを挙げた回答者が多かった。また、子どもの希望、スポーツチームへの所属、家族が医療介護従事者であるとの回答も複数あった。

小児新型コロナワクチン接種後副反応調査最終報告まとめ

- 岡山県内の協力医療機関で、5~11歳対象のファイザー社製小児用新型コロナウイルスワクチンを接種した者(のべ 1288名、内訳 1回目接種 769名、2回目接種519名)を対象に、接種後副反応調査を行った。回収割合は、対象機関での接種者のうち、それぞれ39%と28%であった。
- 1回目、2回目共に、接種後の副反応は成人と比較しても少なかった
- 接種部位の痛みや腫脹、全身の倦怠感(だるさ)の報告が多かったが、接種翌日まで続いた割合が最も高く、接種3日目以降まで持続する割合は低かった
- 女児では男児と比較して、2回目接種後の発熱の出現頻度が高かった。基礎疾患やアレルギー歴、既往歴(熱性けいれん、発達障害、川崎病)の有無により、発熱の出現頻度は大きくは変わらなかった。(統計学的な有意差はなし。)
- 接種理由として大多数が、お子様自身の感染や重症化を予防するためと回答した

ご協力いただいた皆様、誠にありがとうございました